

■PHP を実行できない場合

PHP を実行いただく場合、php ファイルの 1 行目に コマンドパスを記述する必要があります。

PHP のコマンドパスは、ご利用いただくバージョンによりパスが異なります。

	パス	パスの説明	コマンドスケジューラーで 実行されるバージョン
1	#!/usr/local/php/bin/php	デフォルトのバージョン※	PHP7.2
2	#!/usr/local/php5/bin/php	PHP 5.x 系のデフォルト※	PHP5.6
3	#!/usr/local/php56/bin/php	PHP5.6	PHP5.6
4	#!/usr/local/php7/bin/php	PHP 7.x 系のデフォルト※	PHP7.2
5	#!/usr/local/php70/bin/php	PHP7.0	PHP7.0
6	#!/usr/local/php72/bin/php	PHP7.2	PHP7.2

また、パーミッションはオーナーに実行権限をつけてください。

例: **755**

PHP ファイルは、拡張子を.php とし、転送モードは ASCII モードにてしてご利用ください。

※BINARY モードは不可となります。

エラーが表示される場合は、エラー記述をご確認のうえご対応くださいますようお願いいたします。

恐れ入りますが、php ファイルの記述につきましては、参考サイト・書籍等にてご確認ください。